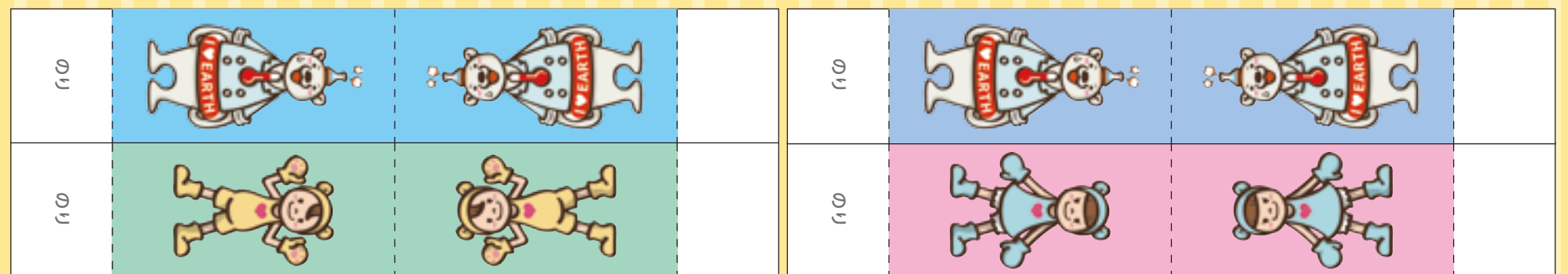
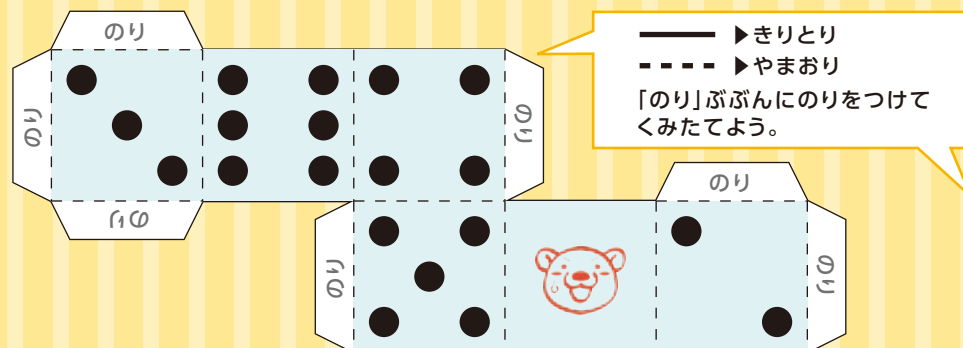


私たちにできる「^{てきおうさく}適応策」を^{かんが}考えてみよう

スタート





ちきゅう温暖化 適応策ラボ

ソナエル博士たちと考える 「地球温暖化」って何だろう？ 「適応策」って何だろう？

今、地球では「温暖化」が進んでいるんだ。これから地球はどうなっていくの？ソナエル博士たちといっしょに考えてみよう。

気候変動による自然環境や人間社会への影響に対して、あらかじめそなえる対策を「適応策」というよ。



1 「地球温暖化」ってなあに？

地球が暖かくなって、地球全体の平均気温が上がっていくことを「地球温暖化」というんだ。今世紀後半には、滋賀県の平均気温は約2.9度高くなると言われているよ。また、最も温暖化が進んだ場合、世界の平均気温は約4.8度高くなると考えられているんだ。

2 地球温暖化の影響は？

- 夏の高温の影響により、お米や一部の野菜で収量や品質の低下が見られているよ。
- 牛、豚、鶏において、夏の飼育環境の悪化や生産性の低下がおこっているよ。
- 滋賀県内ではあまり見られなかった、暖かい地方に生息するツマグロヒョウモン(蝶)が増加しているよ。
- さくら(そめいよしの)の開花日が50年あたり4.0日の割合で早くなっているよ。

3 地球はどうなっていくの？

- 畑や田んぼで作っている作物の、収量の減少や品質の低下がおこると考えられているよ。
- 雨や雪がふらなくなって、水がたりなくなってしまうとも言われているよ。
- 熱中症になる人が増えるおそれがあるよ。
- 病気を広める虫が増えるおそれがあるよ。
- とつぜんの強い雨がふえて、川があふれたり山がくずれたりしやすくなるよ。
- 生きものたちが住む環境が変化し、動物や植物に色々な影響が出てくるおそれがあるよ。

4 私たちにできることは？

- 滋賀県で行っている取り組み
 - 夏の暑さに強く、冷めてもおいしい滋賀県産のお米「みずかがみ」を育てているよ。
 - また、「しがの流域治水」では、洪水から県民の命と生活を守る4つの対策(ながす、ためる、そなえる、とどめる)を総合的にやっているよ。
- 熱中症予防のために、水をこまめに飲み、ぼうしをかぶるようにしよう！
- 大きな台風や大雨にそなえて、ひなん場所を調べるなどの準備をしておこう！
- 病気を広める虫にさせないよう、かとりせんこうや虫よけスプレーを使おう！
- 夏の暑さから家を守るため、グリーンカーテンを始めよう！

温暖化とその適応策を教えるために北極からやってきたよ！



ソナエル博士
地球温暖化から北極の氷を守るため、研究をしているシロクマ。



プロテくん
ソナエル博士の助手。「未来を守りたい」という思いで博士の研究を手伝っている。



フューちゃん
ソナエル博士の助手。「未来を守りたい」という思いで博士の研究を手伝っている。